

答 弁 書

予納郵便切手	円	取扱者
--------	---	-----

家庭裁判所		御 中	被告の記名押印	甲 野 太 郎	印
平成	年	月	日		
事 件 番 号	平成 年 (家ホ) 第 号 離 婚 等 請 求 事 件				
原 告	甲 野 花 子				
被 告	フリガナ 氏 名	コウノ タロウ 甲 野 太 郎			
	住 所	〒 - 電話番号 () ファクシ () 県 市 町 丁目 番 号 マンション 号 (方)			
	送達場所 等の届出	被告に対する書類の送達は、次の場所に宛てて行ってください。 上記住所 勤務先(勤務先の名称) 〒 - 電話番号 () 住 所 レ その他の場所(被告又は送達受取人との関係 実家) 〒 - 電話番号 () 住 所 県 市 町 丁目 番 号			
		レ 被告に対する書類の送達は、上記の届出場所へ、次の人に宛てて行ってください。 氏 名 甲 野 夏 子 (被告との関係 母)			
添 付 書 類	レ乙第 1 号証 ~ 第 3 号証 証拠説明書				
請求(及び申立て)の 趣旨に対する答弁	レ 1 原告の請求を(いずれも)棄却する。 2 訴訟費用は、原告の負担とする。 との判決を求めます。				

(注) 太枠の中だけ記入してください。 の部分は、該当するものにレ点を付してください。
(1 ページ)

請求の原因等に対する答弁

1 訴状に請求の原因等として記載されている事実について

すべて間違いありません。

レ 次の部分が間違っています。

(1) 請求の原因第 項のうち、被告が浮気をしていたというところは間違っています。平成 年ごろから1年くらいたまに家に帰らなかったのは、仕事が忙しく、会社の近くのカプセルホテルに泊まっていたからです。

(2) 請求の原因第 項のうち、被告の給料が月100万円というところは間違っています。平成 年ごろからは、不景気で月25万円くらいでした。

レ 次の部分は知りません。

請求の原因第 項のうち、原告が平成 年ごろアパートを借りて生活している事実は認めますが、その他の部分については知りません。

2 私の言い分は次のとおりです。

(1) 離婚原因について

離婚についてはやむを得ないと思いますが、夫婦仲が悪くなったのは、次のような経緯や事情があったからで、被告にだけ原因があるわけではありません。・・・

(2) 親権者の指定について

私の家と両親の家は近く、両親は仕事を引退しており、私が仕事中は、両親が子の面倒を見ることができるので、私の方が2人の子を養育するのに適しています。

(3) 財産分与について

夫婦の財産は、 銀行 支店の預金が 万円(乙1号証)と平成 年式社製の時価約 万円の車(乙2号証)だけなので、財産分与としては半分の 万円が相当です。

(4) 養育費について

被告の収入は、年 万円(乙3号証)ですから、養育費として子一人につき月 万円が相当です。

答弁書を原告へ

レ(レ原告代理人 原告)に(普通郵便 レファクシミリ)により送付します。

送付する方法

原告(代理人)へは、裁判所から送付してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 の部分は、該当するものにレ点を付してください。